

2月16日

第3週分
回覧板

賀茂地区在宅医療・介護連携推進事業

自分らしく暮らすために

— 地域包括ケアシステムと薬局活用の利点 —

じょうずな薬局の使い方

日時

3月8日(火) 14:00~15:00

会場

**河津町保健福祉センター
ふれあいホール**

静岡県賀茂郡河津町田中212-2

講師

薬剤師 富田 伸一郎 (今井浜薬局)

申込

河津町地域包括支援センター

0558-34-1938

東伊豆町地域包括支援センター

0557-95-1106

※事前に申し込みが必要です。お電話にてお申し込みください。

定員30名 **申込締切3月4日**

- 会場では検温、手指消毒、マスクの着用にご協力ください。当日は体調のすぐれない方は、参加をお控えください。
- 新型コロナウィルス感染症の拡大状況によっては、講演会を中止する場合があります。

お問い合わせ

賀茂地区在宅医療・介護連携推進支援センター
0558-25-3535 (下田メディカルセンター 地域連携室内)

2022年(令和4年)

3月 MAR.

下田市民文化会館 マイマイホール "Mai Mai Hall"

イベントカレンダー

本紙は、2月9日現在の情報に基づいて作成しております。

※内容に変更等がある場合もございます。予めお問い合わせの上、ご確認頂けますようお願い申し上げます。

大ホール

5(土)



椿の庭

《上映時間128分》

①10:00～②13:00～

《料金》

1,000円均一【3歳以上均一】

※当日券のみ/自由席/各回300名限定

【お問い合わせ先】

下田市民文化会館 ☎ 0558-23-5151

17(木)

第19回伊豆下田元気塾

「官民協働に向けて～

県下一高齢化率が高い町のスーパー公務員
県下一人口の少ない町のニューリーダー
を知る・学ぶ」

開校式 13:30～13:40

講演(第一部) 13:40～14:40

西伊豆町役場 主査 松浦 城太郎 氏

講演(第二部) 14:50～15:50

松崎町長 深澤 準弥 氏

トークセッション 15:50～16:20

松浦 城太郎×深澤 準弥

※聴講無料(要予約)

【お申込み/お問い合わせ先】

(一社)伊豆下田法人会 研修委員会

☎ 0558-22-3386

23(水)

令和3年度 寿大学 閉講式

開演 13:30 終演 15:30(予定) 関係者のみ

【お問い合わせ先】

下田市教育委員会生涯学習課 ☎ 0558-23-5055

スタイルウェイを弾こう♪

下田市民文化会館

大ホール

あなたも、ピアノの名器

「スタイルウェイ(D-274)」を

弾いてみませんか?

下田市民文化会館

〒415-0024 静岡県下田市4丁目1番2号

TEL 0558-23-5151 FAX 0558-23-5311

ホームページ・・・情報発信中!

■URL <http://shimoda.main.jp/earth>

■e-mail ss-hall@vmail.plala.or.jp

小ホール

26(土)

Amateur Band FESTIVAL

in Shimoda 2022

OPEN / 13:00 START / 13:30

【80席限定】

★詳しくは、「裏面」をご覧ください。

【お問い合わせ先】

下田市民文化会館 ☎ 0558-23-5151



下田市民文化会館よりお知らせします!

※新型コロナウイルス感染予防により、
開催中止/延期(入場規制など)になる場合もございます。
事前に各【お問い合わせ先】にご確認下さい。
宜しくお願い申し上げます。

※当会館主催の催し物・ご利用に関しまして制限・制約などが伴います。
何卒ご理解のほど、宜しくお願い致します。
尚、ご不明な点がございましたら、
下田市民文化会館までお問い合わせ下さい。

☆「まちなかワークスポット」を1Fロビーに開設いたしました。



下田deワーケーション!

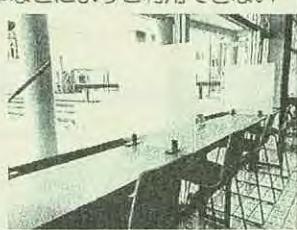
大きな窓を面にした開放的な空間で
ご利用いただけます。

<ご利用方法>

ワーケーションやテレワークによる
ビジネスユースの方を対象に無料で
ご利用いただけます。

受付はマイマイカフェにて
利用証をお渡しします。

※学習や娯楽の目的では
ご利用いただけません。



利用時間：9時～17時

休館日：毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)

年末年始

※休館日以外でも施設の催事などによりご利用できない
場合があります。

設備：Free Wi-Fi

電源コンセント(USB対応)

卓上ライト

貸出：ブランケット

荷物かご

電気ストーブ

Mai Mai Cafe

10:00 am ~ 4:00 pm



感染症防止策を実施し営業中

公式アカウントはじめました!

下田市民文化会館



友だち

募集中!!



<3月の休館日>

7日(月)・14日(月)・
22日(火)・28日(月)

下田市民文化会館 マイマイホール "mai mai Hall" 催し物のご案内

令和3年度 映画上映会〈上映予定作品〉

椿の庭

椿が咲き誇る一軒家で暮らす祖母と孫娘。
そしてそこを訪れる人々との交流。
四季を感じさせる映像美。

《出演》富司純子 シム・ウンギヨン 鈴木京香 他

令和4年3月5日(土)

下田市民文化会館・大ホール

《上映時間128分》

①10:00～②13:00～

《料金》

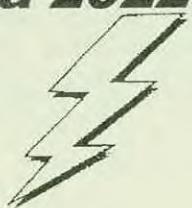
1,000円均一【3歳以上均一】

※当日券のみ/自由席/各回300名限定



Amateur Band FESTIVAL in Shimoda 2022

参加BAND募集！



申込方法⇒申込用紙を下田市民文化会館ホームページよりダウンロードし、
必要事項をご記入の上、窓口にてお申し込みください。

申込期間⇒2022年1月21日(金)～2月18日(金)16:00 締切

※応募条件など詳細に閲しましては、下田市民文化会館ホームページをご確認ください。

2022/3/26 Sat. OPEN/13:00 START/13:30

下田市民文化会館・小ホール 【80席限定】

☆観覧無料 ☆整理券配布⇒整理券は事前に配布いたします。

ご希望の方は当会館窓口または
お電話にてお申し込みください。

主催：(公財)下田市振興公社



ご来場されるお客様へのお願い

- 新型コロナウイルス感染症予防により、開催中止/延期(内容変更など)の可能性もございます。
- 発熱又は風邪の症状がある方は、ご来場をお控えください。
- 入場時の検温にご協力ください。
- 人との身体的距離をとり接触を減らし、マスクの着用や手洗い、消毒などのご協力をお願いします。
- 感染が発生した場合に備え、ご来館される方の氏名、連絡先をご記入頂きます。
感染が発生した場合、保健所等公的機関に提供する場合がありますので、ご了承ください。
- 上記以外でも防止策を実施する可能性もございます。ご来場されるお客様の
ご理解・ご協力が必須となりますので、重ねましてご協力を何卒宜しくお願ひいたします。

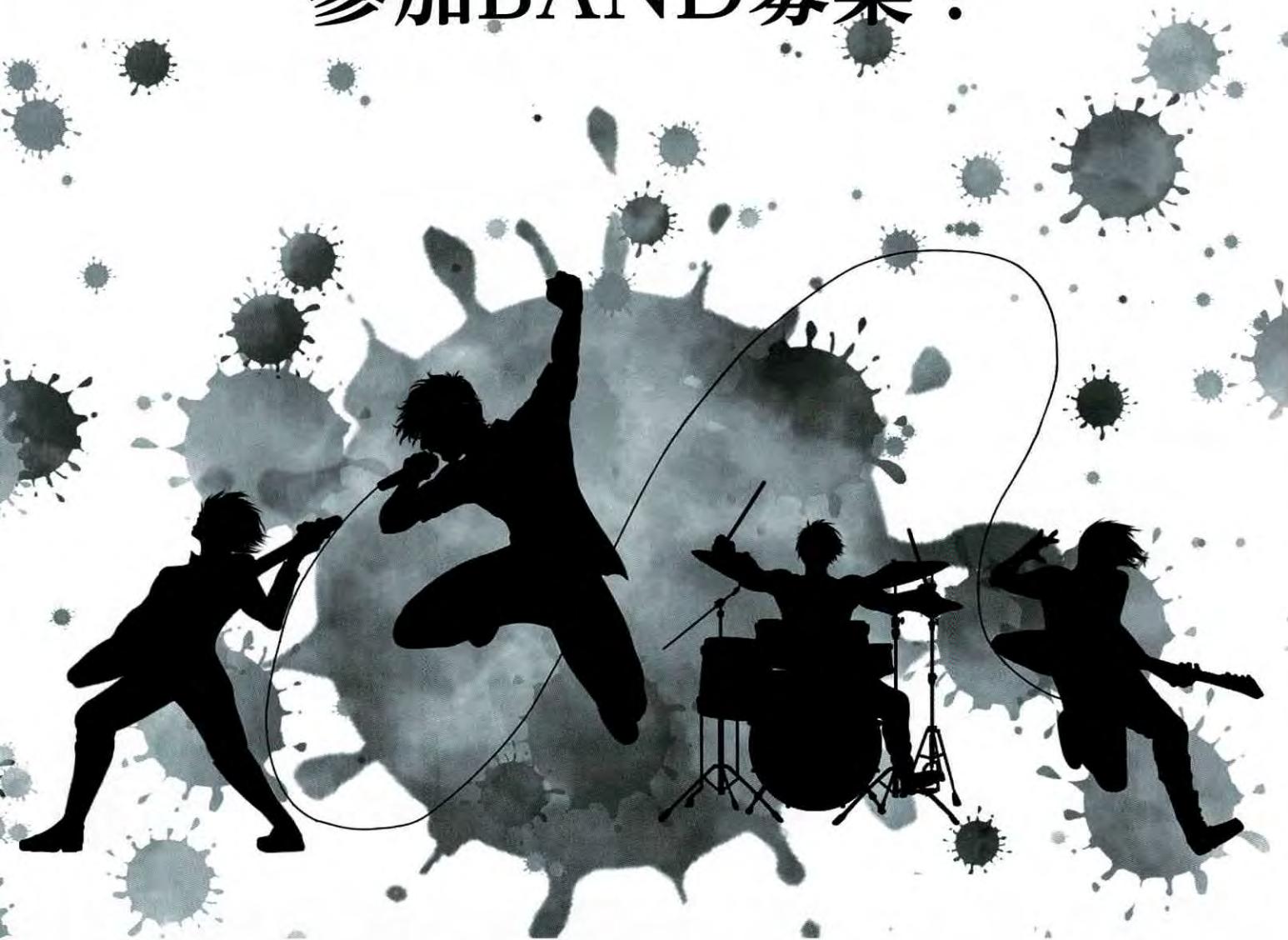
お問い合わせ 下田市民文化会館 ☎ 0558-23-5151

※会館の駐車スペースには限りがございますので満車の際にはご了承ください。

Amateur Band

FESTIVAL in Shimoda **2022**

参加BAND募集！



2022/3/26 Sat. OPEN/13:00 START/13:30

下田市民文化会館 小ホール 【80席限定】

主催：(公財)下田市振興公社

お問合せ：下田市民文化会館 0558-23-5151

観覧無料☆整理券配布

※新型コロナウィルス感染症の状況により、延期または中止となる場合がございます。

Amateur Band FESTIVAL in Shimoda

募集要項

日程 2022年3月26日(土)

本番 13:30~

リハーサル 当日 午前中

場所 下田市民文化会館 小ホール

応募条件

- ・アマチュアバンドとして活動し、メンバーに賀茂地区在住者または、在学・在勤者が含まれること。
- ・ジャンル及び選曲は自由。
- ・伴奏は生演奏によるものとし、CD等に記録したDTM・カラオケ音源は使用しないこと。
- ・1バンド転換込みで30分以内とする。
- ・当日午前中のリハーサルに参加できること。
- ・バンドメンバーの掛け持ち参加は出来ません。

募集バンド数 6バンド（応募者多数の場合は書類審査となります）

エントリー費 1バンド 5,000円（高校生以下 3,000円）

※1人でご参加の場合も1バンドとさせて頂きます。

※観覧料金は無料(整理券を配布)

申込方法

申込用紙を下田市民文化会館ホームページよりダウンロードし、必要事項をご記入の上、窓口にてお申し込みください。

申込期間 2022年1月21日(金)～2月18日(金)16:00締切

申込先 下田市民文化会館 窓口

下田市民文化会館
ホームページ



ご来場者、参加者の皆様へ

- ・整理券は事前に配布いたします。
ご希望の方は下田市民文化会館窓口またはお電話にてお申し込みください。
- ・館内では新型コロナウイルス感染症対策として声を出しての声援やマスクを外しての観覧はご遠慮ください。
- ・整理券裏にお名前、住所、ご連絡先を記載の上ご来場ください。
- ・検温、消毒等の感染症対策のご協力をお願いします。
- ・書類選考結果等に関する質問等にはお答えできません。
- ・当日は記録用又はケーブルテレビ放送用の撮影が入る場合がございます。
- ・新型コロナウイルス感染症の状況により、延期または中止となる場合がございます。

【整理券お申し込み・お問い合わせ】

下田市民文化会館

〒415-0024 下田市四丁目1-2

TEL 0558-23-5151

MAIL ss-hall@vmail.plala.or.jp



3/6津波避難訓練中止について

河津町では、静岡県が定める3/4～13の10日間の「津波対策推進旬間」に合わせて津波避難訓練を実施していますが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止として、まん延防止等重点措置期間の延長により、中止することになりましたのでお知らせします。皆様におかれましては、いざというときに備えて、家庭の家具転倒防止の点検、非常持出品（コロナ対策も含む）の確認等を実施しましょう。

家具転倒防止器具の設置をしましょう

町では、地震での人的被害の軽減を図るため、家具等の設置費、転倒器具等の購入費を助成します。

対象：町内に住所がある人等

補助金額：65歳以上の高齢者のみの世帯 ⇒ 対象経費全額補助（上限あり）

その他の世帯 ⇒ 対象経費の1/2

器具等の購入上限1万円、器具の取り付け設置を業者へ依頼したときの経費 上限1万円

例1 65歳以上の世帯

器具 9,890円購入、設置費 11,000円の場合

器具 9,800円(百円未満切捨て)、設置費上限 10,000円

合計 19,800円を補助

例2 65歳未満の者がいる世帯

器具 10,090円購入、自分たちで設置の場合

1/2の 5,000円(百円未満切捨て)を補助

非常持出品・備蓄品を確認しましょう

1週間分以上備える

数日間は「備蓄品」で乗り切る

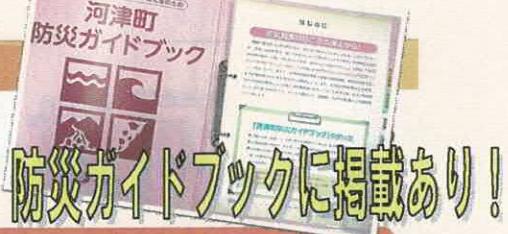
大規模災害発生時は、道路の損壊などによって物の流れがストップします。被害の程度が大きくなるほど復旧は遅れ、救援物資が届くのに時間がかかります。従来、水や食料品などの備蓄品は3日分程度を備えるよう推奨されてきましたが、これはあくまでも最低限の目安です。東日本大震災の教訓を踏まえると、できれば1週間分以上は備蓄しておきましょう。また、備蓄食料のうち3日分はできるだけ調理不要なものを用意しておきましょう。



裏面も参考に緊急的に持ち出す「非常持出品」と物流がストップするような大規模災害に備えた「備蓄品」の用意や賞味期限などを確認しましょう。



防災用品チェックリスト



非常持出袋に入れておくもの 被災直後から必要な物品。

品名	備品量の目安	チェック	品名	備品量の目安	チェック
飲料水	1人1日3㍑、最低3日分、できれば7日分以上用意しておきましょう。一部は持出袋に入れておきましょう。		防寒用品 雨具	使い捨てカイロ(1人最低4枚)、毛布、エマージェンシーシーブランケット、雨合羽など1人最低1枚	
食物	食料は最低3日分。できれば7日分以上用意すると良いです。一部は持出袋に入れておきましょう。		タオル	なるべくたくさん	
嗜好品 お菓子など	適量		トイレットペーパー ^{ウェットティッシュ}	持出袋につづつ	
ラップ類	食品用ラップ フィルム 2本程度		ロウソク ライター(マッチ)	ロウソク3本程度 ライター(マッチ) 一つ	
食器類 缶切り ナイフ	各1セット		電話番号メモ	電話番号帳(記入済み)1冊	
ラジオ 懐中電灯	ラジオ・懐中電灯とも1台以上		保険証 運転免許証 のコピー	各1通	
乾電池	機器にセットされたもの+各機器予備分		筆記具 メモ帳	1セット	
救急用品 常備薬	消毒液・包帯・絆創膏、ガーゼ、お薬手帳のコピーなど		現金 預金口座番号 のコピー	現金2万円程度 コピー1枚	
ヘルメット 帽子・靴	各1つ(1足)				

備蓄品 長時間の生活に必要な物品。

品名	備品量の目安	チェック
カセットコンロ ガスボンベ	1台	
アルミ箔	3本程度	
携帯電話充電器	1基	
生理用品	多めに	
日用品	各1セット	
衣料 下着	多めに	
補水用具	簡易ウォーターバッグ、空のペットボトルやボリタンク	
簡易トイレ	1戸に1個 ビニール袋は多めに	
やかん ストーブ	やかん1個 ストーブ1台	

その他「わが家の備蓄品」を話し合ってみよう!

備蓄品名	数量	備品の理由やポイント	チェック
例) 水を入れる ボリタンク(20㍑)	5個	家族4人で1日に1人3㍑使うから7日分で84㍑	<input checked="" type="radio"/>

家庭で自活するためにも、水、食料とも1週間分以上の備蓄をお願いします。

1週間の目安(1人分)



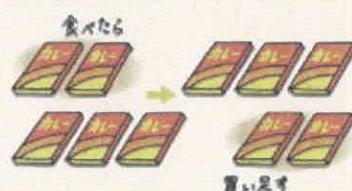
カセットコンロ・カセットボンベ
あたたかい食事を調理するため備蓄しておくとよいでしょう。



ボンベ1本で1.5リットルのお湯が約10回つくれます。

ローリングストック法(回転備蓄)

日々使う食材や非常用の食料品を、消費しながら備蓄していく方法。また、古いものから先に使うように収納を工夫すると上手に循環できます。飲料水などは、家のスペースを活用し、備蓄ていきましょう。



食料品の一例

レトルト食品、缶詰、インスタントラーメン、パスタ類、調味料、根菜類(常温で保存できる野菜)、フリーズドライの野菜、ドライフルーツなど

- これらの食材で1週間分の献立ができるか考えてみましょう。
- 缶詰、乾物などの食材は、定期的に消費する習慣をつけましょう。
- 消費したら買い足し、常に新しいものを確保しましょう。
- 缶詰、レトルト食品は、普段から食べ比べてお気に入りの味を見つけましょう。

食べ慣れない、おいしくない食事だとストレスになります。非常時だからこそ、普段から食べ慣れているものが気持ちを安定させ、困難を乗り切る力となります。

河津町国土強靭化計画（案）

パブリックコメント（意見募集）を実施します

■河津町国土強靭化計画（案）の策定について

日本では災害が発生する度に甚大な被害を受け、その都度復旧・復興に時間を要し、平時からの災害に対する備えを行うことが重要となっています。復旧・復興という事後対策ではなく、人命を守り、経済社会へ及ぼす影響を最小限に、かつ迅速に回復する「強さとしなやかさ」を兼ね備えたシステムを構築する必要があるという考え方から、平成25年に「強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靭化基本法」が施行されました。

本町においても、「国土強靭化基本法」に基づき、いかなる災害が発生しようとも、町民の生命・財産を守り、被害が致命的なものとならずに迅速に回復する強靭な町を作り上げることを目指すため、脆弱性の分析をし、重点的に推進する取り組みを記載した「河津町国土強靭化計画」を策定するものです。

この度、計画案を策定しましたので、その内容について広く町民の皆様からのご意見を募集します。

■パブリックコメントについて

町民の皆様へ、広く公に“意見・情報・改善案など”を求めるパブリックコメントを実施します。

<実施について>

方 法： 町ホームページ
役場窓口（平日8:15～17:00）にて縦覧
期 間： 令和4年2月21日（月）～3月1日（火）

<提出について>

方 法： 意見書（任意様式）にて期日までに提出
期 限： 令和4年3月1日（火）



※今後のスケジュール

町民の皆様からいただいたご意見等を精査し、3月末に策定する予定です。

お問い合わせ

河津町役場 防災課
賀茂郡河津町田中 212-2
電話 0558-34-1112

令和4年2月16日

町道支障木の伐採作業について（お願い）

日頃、道路行政にご協力いただき、ありがとうございます。

町では、町道に覆いかぶさり、通行の支障となる樹木等の伐採を下記内容で実施します。

作業中は、通行にご迷惑をおかけしますが、ご協力を願います。

なお、場所によっては個人所有地の木を伐採させていただくこともあるかと思いますが、ご理解ご了承をお願いします。

記

○作業の内容等

作業期間 3月上旬の内 1週間程度

（天候により実施させていただきます。）

施工箇所 ・農免道路全線

・見高入谷1号線（農免立体交差付近～根木ノ田登り口付近）

☆作業困難箇所ですので作業中は迂回等ご協力を願います。

作業内容 道路面からの高さ5mを目安に樹木伐採

役場 建設課

☎ 34-1952

社協だより

社会福祉法人 河津町社会福祉協議会

発行日 令和4年2月16日

賀茂郡河津町田中212-2 河津町保健福祉センター内
TEL 0558-34-1286/FAX 0558-34-1312
Mail:csw-kawazu@po3.across.or.jp
ホームページ <http://www.shakyo.or.jp/hp/1010/>

♂

男性料理教室

12月8日・17日に保健福祉センター調理実習室で栄養士の今村栄氏を講師に迎え、料理教室を開催しました。昨年度はコロナウイルス感染症の影響で中止としたため、2年振りの開催です。

毎回参加している方たちは、楽しみに待っていたとのこと。初めて参加していくだいたいの方も、楽しいねと携帯電話で写真を撮っていました。会食はなく調理したものを持ち帰りましたが、次回もぜひ参加したいという声が多くかったです。(協力ボランティアともしひ)

宿題ルーム
12/27
1/5

長期休み期間に小学生から高校生を対象に宿題のお手伝い「宿題ルーム」を保健福祉センター教養娯楽室で開催しています。

今回は9人の子供たちが集まり、冬休みの宿題に取り組みました。

次回は3月22日、25日に開催予定です。みなさんのご参加お待ちしております。

(協力ボランティア花だいこんの会・民生委員児童委員)

ボランティア連絡会
11/28

ボランティア連絡会では毎年、町内で活動している団体や個人からの活動紹介や勉強会をしています。今回は、伊東市で活躍されているドキドキわくわく冒險隊の江面裕加里氏を講師に招き、「子ども食堂」について講演をしていただきました。

「ボランティア活動をしてみたい」「子ども食堂に興味がある」といった方にも声をかけ、34名が参加しました。

災害ボランティア本部運営訓練
12/19

今年度も新型コロナウイルス感染予防のため、地区の自主防災会の方を招集せず、関係者のみで訓練を実施しました。

今回は、大雨と高潮による土砂災害と、高潮による床上、床下浸水被害を想定し、「ボランティア本部設置までにやるべきことや想定されるニーズ」についてグループワークを行いました。

今回のグループワークでは、熱海市の災害があつたこともあり、身近なこととして想定することができたため、新たな発見が多く、今後も定期的に訓練を実施していきたいとの意見が聞かれました。

民生委員児童委員協議会視察研修
11/29

民生委員児童委員20名が参加し、静岡市日本平夢テラスと沼津御用邸への視察研修を行いました。

当委員は就任当初から新型コロナウイルス感染防止のため、全体で行う視察研修や行事を自粛しておりました。しかし委員同士の親交を深めたいとの意見もあり、感染拡大が落ち着いた時期に近場での研修をおこなう事といたしました。夢テラスでは天候に恵まれ富士山や駿河湾など一望することができます。沼津御用邸は明治26年に建築され、昭和天皇をはじめ多くの皇族方に利用されました。御座所などの居住部分が一体となつた宮廷建築は、見る価値あります。

河津町社会福祉協議会へのご寄付をありがとうございました。
(令和3年9月1日～令和4年1月15日 受付分)

順不同・敬称略

名 称	金 額
長田 雅彦	200,000円
浜 同志 会	10,101円
匿 名 1件	50,000円

【地域福祉基金】

名 称	金 額
河津町大工組合 組合長 土屋 光	20,000円

募集期間／3月31日(木)まで
ポスト設置場所／河津保健福祉センター内
河津町社会福祉協議会

絵手紙募集

皆さんが描いてくださった絵手紙を募集します。
ハガキサイズで切手は不要。描き方は自由、色鉛筆や筆ペンなど好きなもので描いてください。お子様から大人まで参加は自由です。

お寄せいただいた絵手紙は町内の人々暮らし高齢者等へ配布させていただきます。



テーマ『春』

募集期間／3月31日(木)まで
ポスト設置場所／河津保健福祉センター内
河津町社会福祉協議会



令和3年度共同募金運動にご協力頂き、ありがとうございました。

募金結果は、以下のとおりとなりましたので、ご報告させて頂きます。

共同募金結果 (順不同、敬称略)

	赤い羽根(一般)募金		歳末たすけあい募金			
	実績額	目標額	実績額	目標額		
戸別募金	1,026,565円	1,098,000円	達成率 93.5%	947,847円	1,029,000円	達成率 92.1%
事業所(法人)募金	624,900円	2,083世帯	625,200円	2,084世帯		
街頭募金	270,500円	110事業所	マックスバリュエクスプレス河津店、セブンイレブン下佐ヶ野店、あおき河津店	35,414円	軽トラ市	
学校募金	24,543円	河津東小学校、河津南小学校、河津中学校	128,234円	河津中学校		
職域募金	24,827円	河津町役場、消防河津分署、サンシニア河津、河津おもと苑	24,758円	河津町役場		
窓口募金	29,448円	民生委員児童委員一同、マックスバリュエクスプレス河津店、伊豆太陽農協下河津支店、河津郵便局、上河津郵便局、匿名、募金箱(町内6ヶ所)	134,241円	民生委員児童委員一同、慈眼院仏教婦人会、シニアクラブ河津、萩原郁哉、匿名他2件、みかん7ケース(匿名)、募金箱(町内5ヶ所)		

※西小学校、南小学校、東小学校の各児童会から河津町社会福祉協議会を通して熱海市へ災害支援金を送らせていただきました。

歳末たすけあい募金の配分報告

皆さまからご寄付頂いた歳末たすけあい募金については、以下のようにお配りいたしました。
また、一人暮らし及び高齢者世帯96世帯へ小中学生が心を込めて作成した年賀状をお届けしております。

内 容	金 額
生活保護世帯28世帯34名	68,000円
低所得世帯3世帯5名	24,000円
一人暮らし高齢者32名 (餅、年越しそば、おせち料理)	106,928円
在宅寝たきり等高齢者7名	21,000円
一人親家庭児童49世帯69名	138,000円
在宅重度身体障害児者等88名	264,000円
福祉施設入所児童34名11施設	102,000円
経費(消耗品等)	8,491円
合 計	732,419円



令和3年度河津町社会福祉協議会表彰式

11月3日、河津町役場議場にて、表彰式を開催しました。長年社会福祉の分野で地域福祉活動にご尽力され、多大な貢献をされた3名の方々に「河津町社会福祉協議会会長」と「静岡県民生委員児童委員協議会会长」からの表彰状が授与されました。

○表彰受賞者

○河津町社会福祉協議会会长表彰

河津町民生委員児童委員協議会会长表彰
河津町民生委員児童委員主任児童委員
土屋 禮子 様
7年以上在職

植松 智子 様
5年以上在職

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、社会福祉大会は中止いたしました

子供会室内スポーツ大会

11月7日、各地区の小学生27チーム(104名)が参加し、南小学校体育館で開催しました。各チーム協力しながら、輪投げ、スカットボール、風船運びリレー、ドミノの4種目に挑戦し、各種目の合計得点を競いました。

結果

優勝 笹原ふおりふおり
準優勝 チーム下峰
第3位 逆川



シニアクラブ河津 単位シニアクラブ会長研修

12月7日に開催した、シニアクラブ会長研修では島田市初倉地区シニアクラブとの意見交換会、牧之原市の富士山静岡空港の見学へ出掛けました。会員を増やすために力を入れている活動の紹介や、会員に人気のある活動について意見交換をすることができました。

シニアクラブ河津 健康ウォーキング

11月24日、伊豆市の金冠山と修善寺周辺に行つてきました。金冠山のウォーキングコースは、緩やかな芝生の登山道に見えましたが、「思っていたより勾配があり、足腰にこたえた」との声も聞かれました。山頂付近からは、駿河湾越しに見える町の風景や、雪を頂いた富士山の方々は心が癒されたとのことです。





「地域に活力を!
そこにはいつも商工会」

商工会だより

No. 331 2022年 春号 編集発行：河津町商工会 静岡県賀茂郡河津町浜 159-1
TEL(0558)34-0821 ホームページ http://www.k-kappa.com
FAX(0558)32-0305 メールアドレス kawazu-s@k-kappa.com

繁榮



がんばろう河津！ みんなの笑顔の花火大会

青年部 花火事業

青年部では11月20日、コロナ禍で自粛を余儀なくされた子供たちに笑顔になってもらおうと、今井浜海岸にて花火大会を実施しました。

商工会の現況（令和3年度当初）

商工業者数	514
小規模事業者数	477
会員数	378
(会員内訳)	
商業	97
建設業	85
観光サービス業	164
その他	32
令和3年度予算	116,389（千円）

2022.2 発行

河津 寄って ◇ ◇ ◇ ◇ ◇

軽トラ市
(開催予定)

令和4年 3月27日(日)
9:00-12:00
(荒天中止)
河津町笹原 姫宮通り

※新型コロナウイルス感染症の状況により中止となる事があります。



野菜・果物・グルメ・食品・雑貨・手芸品など
軽トラの荷台で展示販売致します。

マスク着用でご来場ください！

新規
加入会員の紹介

理事会に於いて承認された皆さまです。
よろしくお願い致します。
令和3年9月17日～11月22日

事業所名	代表者名	業種	地区
FOR YOURSELF	渡邊あけみ	美容	谷津
スカイボックス デザイン&ネットワーク	山本 至誠	IT	縄地



3年 今年の秋は!? 秋季景況調査を実施

商工会では、秋シーズンの閑散期の景気動向として10・11月の状況を調査しました。

調査依頼先は、75会員事業所で、回答数が75事業所、回答率は100%です。

ご協力ありがとうございました！

業種別回答数	製造業：1件	商業：30件	建設業：10件	サービス業・その他：34件
--------	--------	--------	---------	---------------

①事業所の状況は？ ◆令和2年10月～11月に比べて（前年同期比）

売上高	増加 16%	横ばい 24%	減少 59%	無回答 1%
採算性	好転 4%	横ばい 35%	悪化 59%	無回答 2%
仕入単価	上昇 59%	横ばい 36%	下降 3%	無回答 2%
販売単価	上昇 15%	横ばい 75%	下降 9%	無回答 1%
資金繰り	好転 0%	横ばい 72%	悪化 27%	無回答 1%
雇用状況	過剰 3%	適正 75%	不足 18%	無回答 4%

②-1 緊急事態宣言があけてから10月～11月の事業について特に力を入れたことは？

主なコメントを抜粋

- ◆ふじのくに安心安全認証
- ◆コロナ対策
- ◆設備の新設
- ◆店内改修
- ◆ウイルス除去効果の高い機器の設置
- ◆ワクチン接種証明書の事前提出
- ◆営業の強化
- ◆他社とのコミュニケーション
- ◆新規得意先の開拓
- ◆DM、新聞広告
- ◆SNSでの情報発信
- ◆ネットの強化
- ◆採算販売
- ◆イベントの実施
- ◆リピーター向けイベントの実施

②-2 10月～11月、お客様の特徴的な動きについて

主なコメントを抜粋

- ◆リピーター率が高くなつた
- ◆マイカーのお客様が増え、それも家族単位のお客様が多い
- ◆ツアーや再開して団体客が増加
- ◆平日は少なく週末に集中していた
- ◆土日は昨年より多かつた
- ◆旅行より仕事関係の来店が目立つ
- ◆お客様も協力的
- ◆大型店へ流れている。大量買いの傾向がある
- ◆余分な出費は抑える
- ◆価格に敏感

③-1 令和4年1月から始まる電子帳簿保存について知っていますか？

- ①内容を知っている 12
- ②聞いたことはあるが内容は知らない 36
- ③知らない・聞いたことがない 22
- 無回答 5

③-2 令和5年10月からインボイス制度が導入されることについて知っていますか？

- ①内容を知っている 14
- ②聞いたことはあるが内容は知らない 29
- ③知らない・聞いたことがない 28
- 無回答 4

年頭あいさつ



河津町商工会 会長

長谷川 延之

新年明けましておめでとうございます。
令和4年の新春を迎えて、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

2年余りにおよぶ、新型コロナウイルス感染症の長期化は、当町においても経済活動に大きな影響を与えてきました。

昨年初秋、一旦は持ち直しの兆しが見えてきましたが、年をまたぎ、オミクロン株が拡大し、依然として予断を許さない状況にあります。

感染だけではなく、これまで、コロナ対策としての人流抑制等、観光事業者を中心に、甚大な経済的影響を与えてきました。

こうした状況に苦しむ事業者に対し、持続化給付金・雇用調整助成金や幾多の補助金に、些少なりとも救われたものの、未だに先行き不透明な状態です。そんな中ではありますが、昨年9月、国はデジタル化を発足、社会全体でデジタル化が進み、大手企業はこの流れに適応し、データとデジタル技術を駆使して、新たな価値を生み出す戦略を立ててきました。

経済産業省では、進化したIT技術を浸透さ

ることで、生活をより良いものへと変革させる、いわゆる「デジタルトランスフォーメーション」、DXの加速を進めています。

古い考えを捨て去り、厳しい経営環境が続く事業者を、時代に即した方向へ向け、商品開発や、サービスを行うこと、その狙いは、ビジネスモデルの転換となり、利益を生み出し、企業価値を高める結果となります。

さて、今年から、2月1日からの開催になります。「河津桜まつり」は、河津町内の事業者だけではなく伊豆半島全体に及ぶ計り知れない経済効果があり、実行委員会の決断は、感染対策をしっかり行った上で、経済を優先することを選択しました。

その背景に、コロナ禍の河津町にとって「河津桜まつり」は必要かどうかと問われた時、考え方の一つには、実行委員会に決定権があるのではないか、この町を訪れるお客様に選択肢があると考えました。「コロナ禍であっても綺麗な河津桜を見たい」、だから感染対策をし、リスクを覚悟で多くのお客様が訪れてきます。

人の求めるものがそこにあるからなんです。

また、商工会では、昨年、伊豆縦貫自動車道、下田河津道路の、町内2か所のIC名称アンケート調査を実施、8月には、国交省沼津河川事務所へ、河津町民の意見であるアンケート結果を参考し、町民の思いを伝えてきました。

更に、コロナ禍において、国が最優先する経済

対策に併せ、地方経済の立て直しは、国全体のおよそ99%が小規模事業者であり、その事業者が、地方経済を支えていることを再認識した上で、連団体と共に連携強化を図り、賑わいの創出に努めることが必要不可欠と考えます。

10年後の河津町の人口はこのままでは、600人を割る予測も出ています。

高校を卒業し、就職場所は限られ、働く場所がないから河津町には住めない。大学・専門学校を卒業しUターン就職を希望しても、働く場所がないでは、人口の推移は減少するばかりとなります。

商工会員の中にはデジタル化が進み、高齢事業者は、その対応に苦しみ、廃業をちらつかせながらも、こうした若い社員の受け入れを検討し、将来の後継者として待ちわびている事業者もいます。

コロナによって時代は急速に変わり、商工会の経営指導員は過去にない経営サポートに飛び回っています。

地域経済の活性化は地域を元気にします。どうか本年も一層のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



の影響で3月以降自粛してお年始となる原の姫宮通りにておよそ半年ぶりとなる「第33回河津寄つて軽トラ市」を開催した。今回も同時開催した。

新型コロナウイルス感染症の影響で3月以降自粛してお年始となる長野県・山形村商工会を始め各種団体計7ブースが出展、各種販売、啓発活動を実施した。

また、テント市会場にも河津町の姉妹都市である長野県・白馬村、河津町商工会と経済産業支援協定を締結している長野県・山形村商工会を始め各種団体計7ブースが出展、各種販売、啓発活動を実施した。

当日は9時の開始から多くの人出であり、12時の終了時間まで人が絶えることなく1,300人（主催者発表）が来場し、新型コロナウイルス感染症により買い物等の制限を受けている人が大勢訪れた。

山形村商工会で販売した特産



テント市の様子

軽トラ市の様子

女性部・お正月用フラワーアレンジメント 町内3福祉施設へ寄贈と体験教室開催

商工会女性部では、毎年、町内福祉施設へお花の寄贈を行っています。

昨年度からは、これまで行ってきた生け花の寄贈から、事前に用意でき短時間の訪問で行えるフラワーアレンジメントに変更して継続しています。

利用者に少しでもお正月気分を味わっていたとき心の癒しとなれば幸いです。

また、女性部長（伊豆ばら園）を講師とした部員対象のお正月用フラワーアレンジメント体験教室を行いました。

参加者からは、「コロナ禍でも久しぶりに教室に参加でき楽しかった」「晴れやかな気持ちになつた」等の声がありました。

品のりんご、長いも、ごぼう、生そばも、販売前より長蛇の列となり、1時間程度で完売となる盛況ぶりであった。

河津寄つて軽トラ市は河津町産業経済連絡協議会主催、河津町商工会が事務局を担当しており、本年度は今後3月27日（日）に同会場での開催を予定している。

青年部では12月8日、町内移住して創業した事業所の視察研修を実施しました。河津バガテル公園内にオーブンした「Working Space Bagatelle（ワーキングスペースバガテル）」について運営管理を行っているnano・hana代表の和田氏と地域おこし協力隊の榎原氏より、梨本・泉奥原地区のレンタルスペース、マルシェの開催などをを行っている「お山の休憩所やまびこ」について代表の立川氏より、それぞれ事業について話を聞く部員



いてと今後の展望などを伺い、意見交換を行いました。

青年部では今後も町内外事業者の経営に関する事業を学び、勉強してまいります。



体験教室の様子

町内福祉施設への寄贈